

■ 地域自治組織の主な活動状況

地域	活動内容	地域	活動内容
古川	古川まちづくり協議会 先進地移動研修会、地域自治普及啓発事業など	鹿島台	コミュニティ活動委員会 環境美化に対する啓発活動など
	志田中部地区振興協議会 志田っ子水辺探検隊、高齢者体力づくり支援事業など		のびのび生涯学習委員会 「サークル・団体」等を紹介するガイドブックの発行など
	志田東部地区振興協議会 ほら吹き大会、地区民運動会、コミュニティセンター大掃除など		健やか安心委員会 福祉施設を訪問し、ボランティア活動支援の調査など
	西古川地区振興協議会 じゃがいも喰うたろう会、わんぱく塾受け入れなど		活力ある産業委員会 特産物・観光資源をPR、紹介リーフレット作成など
	東大崎地区振興協議会 花いっぱい運動、学童保育事業、石碑の調査・保存活動など		安全で快適委員会 こども110番の車の設置、安全対策に対する意識啓発など
	宮沢地区振興協議会 オーバーブリッジ草刈り、宮沢地区交流事業など	岩出山	岩出山まちづくり協議会 行事カレンダー作成、環境美化活動・防犯啓発パレードなど
	長岡地区振興協議会 花いっぱい運動、親子輪踊り講習会、地区民運動会など		まやま地域づくり委員会 地域づくりワークショップの開催、会広報紙発行など
	富永地区振興協議会 地域づくり事業運営委員会、地元学編集・制作講習会など		池月地域づくり委員会 地域内各種団体等の地域づくり懇談会の開催など
	敷玉地区振興協議会 敬老会、地区民グランドゴルフ大会、古川音頭伝承事業など		上野目地域づくり運営委員会 景観整備活動、地域安全活動、自主防災活動研修会など
	高倉地区振興協議会 花いっぱい運動、グリーンウォーキング、アンケート調査など		岩出山地域づくり委員会 先進地視察研修、自主活動団体等へのアンケート調査など
清滝地区振興協議会 地区民運動会、清滝地区夏祭り、地域防災訓練など	西大崎地域自治協議会 地域自治活動啓発パンフレット作成、地域づくり視察研修会など		
東部コミュニティ推進委員会 環境処理施設の視察研修、行政区別防災学習など	松山	健康福祉部会 子どもふれあい祭り、ボランティア養成講座など	
西部コミュニティ推進協議会 「まちづくり20年のあゆみ」全戸配布、自然観察会など		産業交流部会 農産物直売所園芸生産者との意見交換会開催など	
南部コミュニティ推進委員会 親子でオルゴール・万華鏡づくりなど		生活環境部会 可燃ごみ処理施設視察研修、ごみ収集ポスターの検討会など	
中央コミュニティ運営協議会 コミュニティセンター管理		安心安全部会 小学校児童安全登下校対策研修会、安心安全マップの作製検討など	
鳴子まちづくり協議会 まちづくり協議会かわら版発行、記念講演会など		教育文化部会 ボランティア養成講座、農具民具活用検討委員会など	
鬼首地域づくり委員会 「元気です鬼首！」(災害復旧イベント)、地域回覧板の作製など	広報委員会 コスモネット発行など		
中山地域づくり委員会 櫻井先生を囲む地域づくり座談会など	田尻	田尻まちづくり協議会 先進地移動研修会、「私の考えるまちづくり」フリーターキングなど	
鳴子地域づくり委員会 環境問題・犬の糞害に対する運動、避難所マップの作製など		田尻ほなみ委員会 防災研修会、防災マップ作成、スポーツ大会、ふれあいまつりなど	
東鳴子地域づくり委員会 子供の安全・安心を守るためのパトライク隊の発足など		沼部ふるさと委員会 ふるさとまもる隊、ふるさと芸能まつり、ふれあい運動会など	
川渡地域づくり委員会 地域づくりワーキングの実施、地域防災用具の配備など		大貫かんぼやま委員会 大運動会、大貫かんぼやま祭り、蕪栗沼の勉強会など	
鳴子地域づくりネットワーク 地域づくり団体との連絡調整、次年度に向けた取り組み検討など		三本木 住民アンケート調査、広報「さんぼんぎねっと」発行、部会構成団体調査、ちょっと早い春まつりだよ楽集発表会、研修など	

# 協働の新たなまちづくりはじまる

～7つの地域で地域自治組織が誕生しました～

市では、市民一人ひとりが新しいまちづくりの主角として、市民と行政が一体となり共に行動できる協働のまちを目指しています。市内の各地域で大崎市流地域自治組織の活動が始まっています。

◎ まちづくり推進課 ☎23-5069



### 受け継がれた地域の個性

私たちの暮らす地域には、長い歴史の中で受け継がれてきた伝統や文化があり、そこには地域の個性(らしさ)が息づいています。地域には、町内会や自治会を始め、さまざまな組織がごく自然に、そして身近に存在し、冠婚葬祭などの行事や地域でのコミュニティ活動の中で喜び、悲しみ、楽しみ、苦しみを共有しながら生活してきました。

その一方で、これまでの行政と地域(組織)との関係は、補助金や交付金、事業委託などを通して、各種団体と行政とが個別に関係を結ぶ形になっていました。「住民自治」とは言うものの、健康・福祉・環境・教育・安全・公衆衛生・観光などの地域の暮らしや経済活動を支えるさまざまな活動は、地域内部では必ずしも一元化されているわけではなく、縦割り行政の枠組みに従ってバラバラに活動していたとの指摘もあります。

### 求められるのは新たな地域自治の姿

今、求められている地域自治活動組織は、これまでの個々の活動の連携を図り、地域力の向上を目指すもので

す。しかし、地域においては少子高齢化による活動の担い手の減少、行政においては財政危機などにより、従来地域で営まれてきた活動が、安定したものではなくなりつつあることもまた事実です。

地域自治組織は、こうした従来からある地域のさまざまな活動の横のつながりを創り出し、活動の量と質を向上させ、自治の力を再活性化させる意味を持っています。

### 市民が主役協働のまちづくり

大崎市の「大崎市流地域自治組織」は、市民一人ひとりが新しいまちづくりの主角として、安全で安心して暮らせる地域づくり・まちづくりを、市民と行政が一緒になって協働・達成するためのものです。市民自らが地域の課題を明らかにし、地域の将来像を相互に共有し、自立した事業活動を進めていくには時間がかかります。「ともに育む」という理念を最大限重視することを通して、大崎市流の地域自治の確立を目指します。

### さあ、まちづくりの表舞台へ

現在、地域全体の振興と問題解決に取り組むための「まちづくり協議会」と、住民活動の企画・立案・実施などを行う「地域づくり委員会」が

設立されていて、今年度中には、合わせて約六十の組織が設立する見込みです。この組織は、これまでの取り組み状況や地域らしさを十分に考慮し、地域住民同士で検討を繰り返しながら組織されました。その組織形態や運営などについては、地域によって異なります。この二つの組織がお互いの役割分担のもとに連携しながら、身近な課題の調査や研究などを通じてさまざまな事業を行っています。

### まちづくり協議会とは

市民の皆さん一人ひとりの力が、まちづくり協議会、地域づくり委員会の活動の大きな原動力となっています。まちづくり協議会は、伝統や文化といった地域性や、これまで同じ行政のもとでまちづくりを行ってきた旧市町単位に設置されることにより、背景を同じくする地域全体の振興と問題解決に取り組みます。

そして、住民活動の企画・立案・実施、専門部会の設置と運営、地域づくり委員会の事業評価と、活動支援および連絡調整などの地域の自主的な活動を取りまとめる役割を担っています。また、新市建設計画の

### 地域づくり委員会とは

地域づくり委員会は、地域づくりおよび地域活動の原点となる組織で、将来的には行政の一部の業務(事業)を担うなど、地域自治活動組織の根幹となる組織です。自発的な企画・立案による事業の創造と実施、連携と協力による地域活動の展開、身近な地域課題の検討・共有と解決に向けた実践、地域の意見を取りまとめ、行政への意見反映を図る母体となります。

### 元気の活動を支えるために

市では、地域自治組織のパートナーとして縦割り組織の弊害をなくし、全庁横断的な体制で支援し協働するために「大崎市地域自治組織推進本部」を設置しました。平成十九年度からは、市民協働推進部を設置し、「市民との協働のまちづくり」を最重要施策と位置付け、新たな財政支援を創設するなど、地